



くまもと県民交流館パレア 情報ライブラリーだより

Vol.167
2025年
6月・7月

《くまもと県民カレッジ講座の関連図書をご紹介》

熊本学コース(西南戦争)

『戦況図解 西南戦争』

原口 泉(監修)

西郷隆盛はなぜ決起し、いかに散ったのか。日本最大にして最後の内戦のすべてがこの一冊でわかります。

【210.6/ハ】

防犯コース

『図解 なぜ、詐欺師の話に 耳を傾けてしまうのか?』

多田 文明(著)

様々な組織に潜入取材を試みてきた著者が詐欺師たちの話術、交渉術を紹介。

詐欺師から身を守る術がわかります。【368.6/タ】

食のチカラコース

『元気ごはん 日赤健康薬膳』

日赤熊本健康管理センター(監修)

医食同源の考えに基づいた「日赤健康薬膳」。旬の食材を選び健康づくりのための味付けや調理法を工夫した

健康レシピを紹介しています。【498.3/ゲ】

認知症コース

『認知症に備える』

中澤 まゆみ 他(著)

家族や自分が認知症になっても安心して暮らしていくために、介護のこと、

お金のこと、法律のことを家族で話し合うきっかけとしてご活用ください。【369.2/ナ】

《男女共同参画 in パレア マインドアップセミナー①から関連図書のご紹介》

「スマホ時代の子どもたち ～声なき SOS を受け取るには～」

講師:田中 慎一郎 氏

(熊本市立出水南中学校 校長)

日 時:2025.6/28(土) 13:30～15:00 (開場 13:00)

対 象:一般(参加費無料)

会 場:くまもと県民交流館パレア 会議室1

定 員:50人

* 詳しくは、男女共同参画センターHP をご覧ください <https://www.parea.pref.kumamoto.jp/danjo/>

『子どもコンプライアンス』

【154/ヤ】

山本 一宗(著)

SNS は正しく使えばとても便利な半面、使い方を誤ってしまうと、犯罪行為や危ない目に遭ってしまうこともあります。お子さんをデジタルタトゥーから守るためにも、親子で一緒に読んでいただきたい一冊です。

講座に、
おすすめの
図書です！

『ルポ スマホ育児が子どもを壊す』

【367.6/イ】

石井 光太(著)

スマホ登場以来16年、教室にいるのはもはや私たちが知る「子ども」ではなくなっている。デジタルネイティブの育ち方を徹底レポート。保育園から高校まで、200 人以上の先生が証言しています。

おすすめ DVD のご紹介

『シェアしてみたら

わかったこと』(46分)

上京して期待を胸に入居したシェアハウス。そこに暮らしていたのは個性豊かな住人たち。外国人やトランスジェンダー、外からは見えにくい障害のある人、災害時の人権について、ドラマ形式で描かれています。【19-1-1011】



『しずく』(15分)

うつ病の母親と二人暮らしの春奈は家事や看病を担うヤングケアラー。すべて一人で抱え込み誰にも頼らずに生きてきた。同じダンススクールに通う涼斗は、そんな春奈の姿を見て自分の気持ちを伝える。ヤングケアラーを描いたドラマです。【19-3-1014】

【特集】夏の講座と関連図書のご紹介！

{ くまもと県民カレッジ パレアオリジナル }



会 場：くまもと県民交流館パレア10階（会議室7）
定 員：各40名（先着順受付。定員になり次第、締め切り）
受講料：無 料（親子で夏休みの自由研究におすすめ！）
申込先：熊本県生涯学習推進センター
メール：manabi@k-parea.net 電話：096-355-4312（平日 9:00～17:00）

【申込方法】

メール、電話のいずれかで申込みください。
小学生以下の場合は保護者同伴。
複数受講可です。詳しくは「熊本県生涯学習推進センター」にお問い合わせください。

1.「江戸時代の出版文化と蔦重の生きざま」

開催日時：7月1日(火) 14:00～15:30（受付13:30～）
講師：河島 一夫 氏《(有)舒文堂河島書店代表取締役》
＊江戸時代の書物の魅力をたっぷりと紹介します

『眠れないほど
おもしろい
蔦屋重三郎』
板野 博行(著)
【289.1/イ】

蔦屋重三郎とその仲間たちの活躍、吉原の光と影をわかりやすく解説する本です。

熊本の口承文芸に限定し、昔話・伝説・世間話が収録。
Ⅱ伝説に熊本の妖怪のはなしが収録されています。

『熊本昔
むかし(1)』
大塚 正(著)
【382.1/オ】

2.「熊本の妖怪たちについて学ぼう」

開催日時：7月22日(火) 14:00～15:30（受付13:30～）
講師：鈴木 寛之 氏《熊本大学大学院人文科学研究部准教授》
＊アマビエなど、熊本にゆかりのある妖怪について話します

3.「熊本サンクチュアリで生きるチンパンジー達の物語」

開催日時：8月19日(火) 10:00～11:30（受付9:30～）
講師：平田 聡 氏《京都大学野生動物研究センター長》
＊実験動物だった彼らの物語を辿り、いのち大切さを学びます

『いのちの楽園』
佐和 みずえ
(著)
【489/サ】

宇土半島に、動物実験の役目を終えたチンパンジーの保護施設があります。これは、彼らと、その幸せを願う人々の物語です。

おすすめ絵本のご紹介

『火の鳥 いのちの物語』

手塚 治虫(原作)
鈴木 まもる(文・絵)

花、虫、魚、鳥、動物…地球にはたくさんのいのちが
いきています。いのちのふしぎ、いきることの大切さ、
地球の大切さを伝えるふしぎな鳥、火の鳥からの、
いのちの物語。 【E/テ】



閉館日・休館日のお知らせ

6月3・**⑩**・17・24日

7月1・**⑧**・15・22・29日

情報ライブラリーの閉館日は毎週火曜日です。
○印はパレア休館日です。

くまもと県民交流館パレア 情報ライブラリー



〒860-8554 熊本市中央区手取本町8番9号 テトリアくまもとビル9階
電話・FAX 096-355-4308

開館時間：午前9時～午後7時

閉館日：パレア休館日及び毎週火曜日

パレアホームページ <http://www.parea.pref.kumamoto.jp>